

温度調節ユニット Q64TC*

サンプル画面説明書

三菱電機株式会社

目次

目次.....	2
改訂履歴.....	3
1. 概要.....	4
2. システム構成.....	4
3. GOT について.....	4
3.1 インストールが必要な OS.....	4
3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定.....	4
3.2.1 接続機器設定.....	4
3.2.2 ネットワーク/二重化設定(Ethernet).....	4
4 温度調節ユニットについて.....	5
4.1 装着位置.....	5
5. 画面について.....	6
5.1 画面遷移.....	6
5.2 画面説明.....	7
5.2.1 メニュー(ベース画面 B-30001).....	7
5.2.2 モニタ(ベース画面 B-30003).....	8
5.2.3 グラフ(ベース画面 B-30006).....	9
5.2.4 アラーム(ベース画面 B-30004).....	10
5.2.5 CH1(ベース画面 B-30007).....	12
5.2.6 CH2(ベース画面 B-30008).....	14
5.2.7 CH3(ベース画面 B-30009).....	16
5.2.8 CH4(ベース画面 B-30010).....	18
5.2.9 時計・言語設定画面(ウィンドウ画面 W-30001).....	20
5.2.10 アラームリセット画面(ウィンドウ画面 W-30002).....	21
5.3 使用デバイス一覧.....	22
5.3.1 接続機器のデバイス一覧.....	22
5.3.2 GOT のデバイス一覧.....	23
5.4 コメント一覧.....	24
6. デバイス一括変更.....	25
6.1 画面に設定されているデバイスを変更する.....	25
6.2 共通の設定内のデバイスを変更する.....	27
6.3 スクリプトテキストで使用されているデバイスを変更する.....	27

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号※	改訂内容
2012/04/12	SDM-0027	初版

※管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

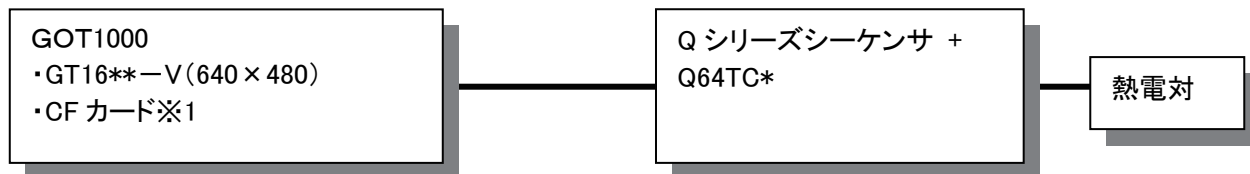
改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3※	改訂内容
2012/04/12	SDS-0027.GTW	1.44W	初版

※プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1. 概要

GOT1000 と Q シリーズシーケンサを Ethernet で接続し、温度調節ユニット: Q64TC*の SV 値変更、PV 値モニタ、MV 値モニタなどを行うサンプル画面の説明書です。

2. システム構成



※1:CFカードはロギング機能で使用しています。

3. GOT について

3.1 インストールが必要な OS

OS の種類	OS の名称	
基本機能	基本 OS	
	基本 OS システム画面情報	
	基本 OS システム画面データ	
	標準フォント	日本語
	TrueType 数字フォント	7 セグ
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet(MELSEC),Q17nNC,CRnD-700
オプション機能	標準フォント(中国:簡体)	
	ロギング	
	オブジェクトスクリプト	

3.2 作画ソフトウェアの接続機器設定

3.2.1 接続機器設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT PC No.	2	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
登録名		
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
Ethernet ダウンロード用ポート No.	5014	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3	
立ち上がり時間(秒)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(x10ms)	0	

3.2.2 ネットワーク/二重化設定(Ethernet)

	自局	N/W No.	PC No.	機種	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUDE(H)	192.168.3.39	5006	UDP

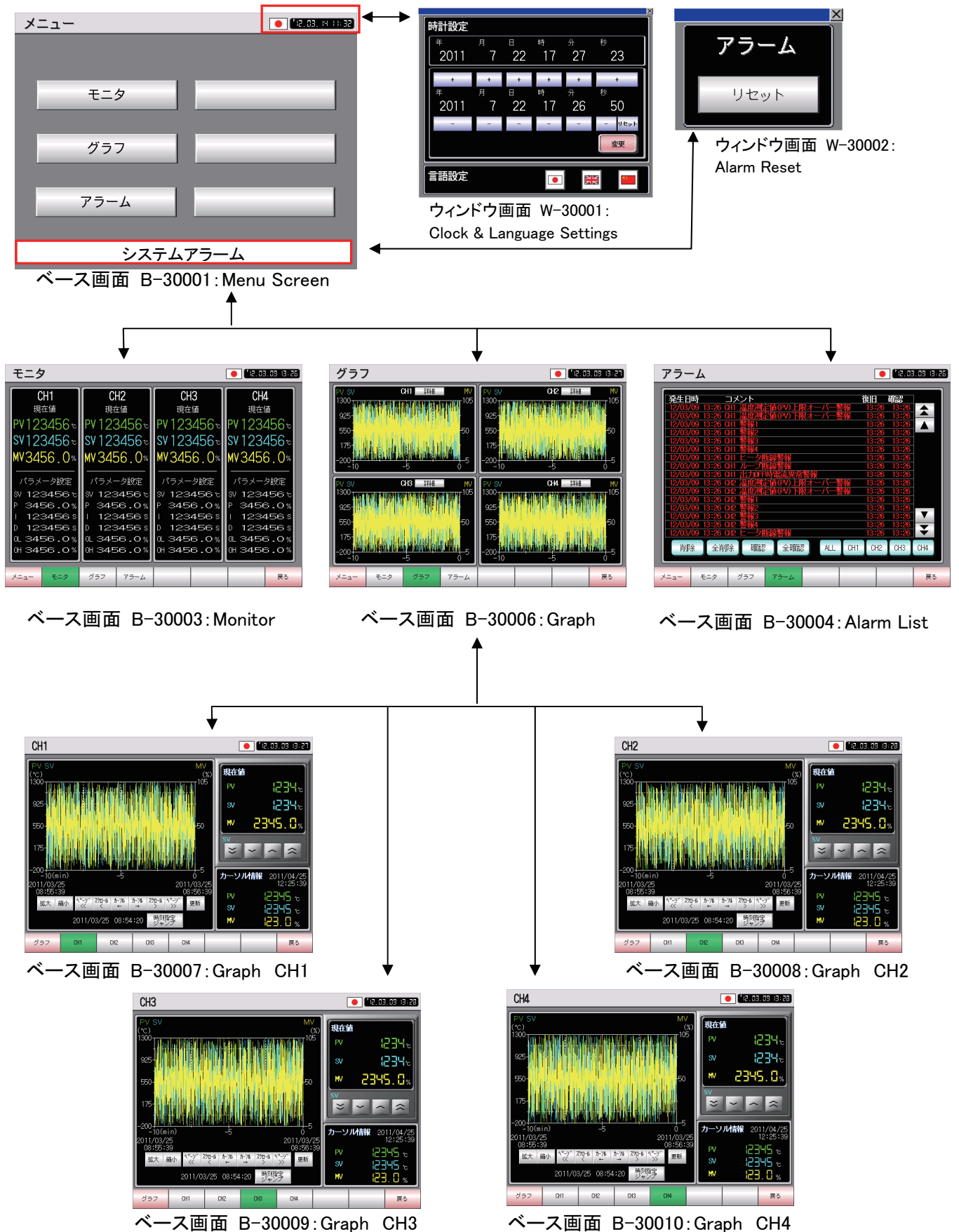
4 温度調節ユニットについて

4.1 バッファメモリの先頭 I/O アドレス

バッファメモリの先頭 I/O アドレスを 0 で設定しています。変更が必要な際は 6. デバイス一括変更を参照し、バッファメモリの先頭 I/O アドレスを変更してください。

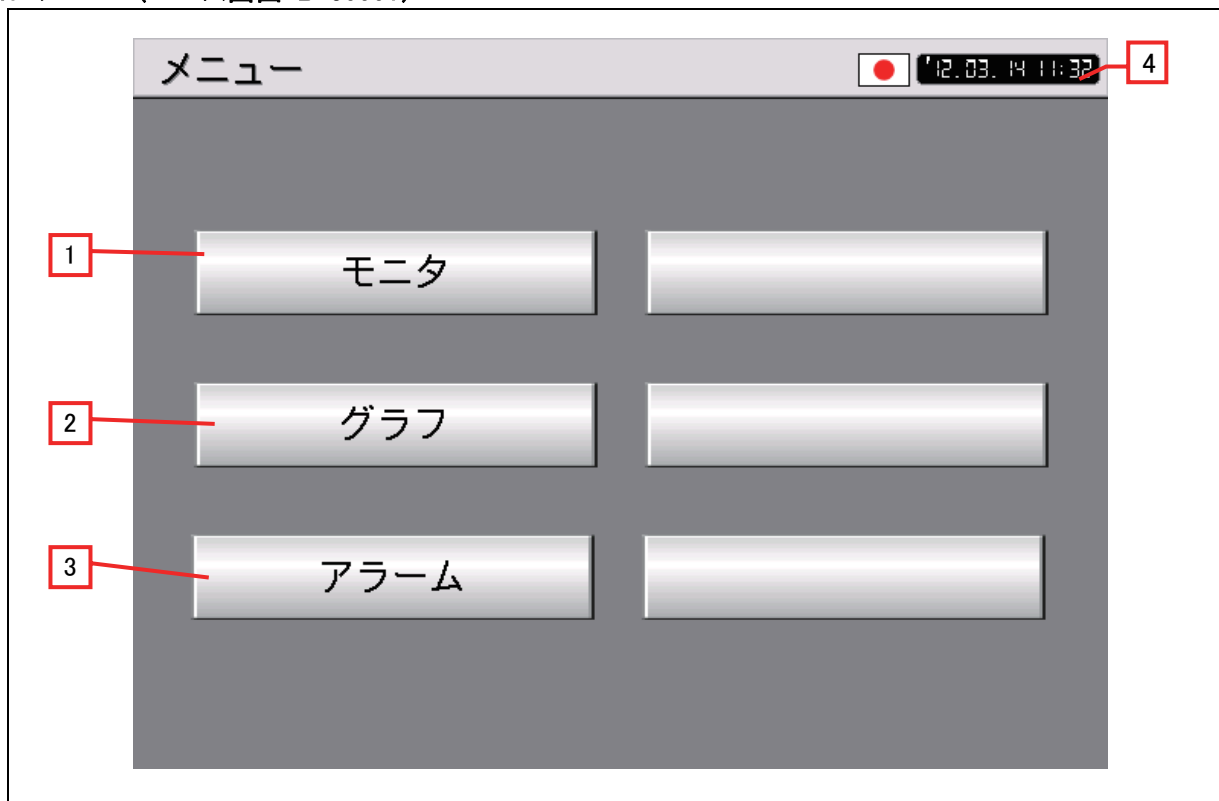
5. 画面について

5.1 画面遷移



5.2 画面説明

5.2.1 メニュー(ベース画面 B-30001)



概要

メニュー画面です。

詳細

- 1: モニタ画面に切り換えます。
- 2: グラフ画面に切り換えます。
- 3: アラーム画面に切り換えます。
- 4: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.2 モニタ(ベース画面 B-30003)



概要

SV 値・PV 値・MV 値の表示やパラメータの表示・設定を行います。

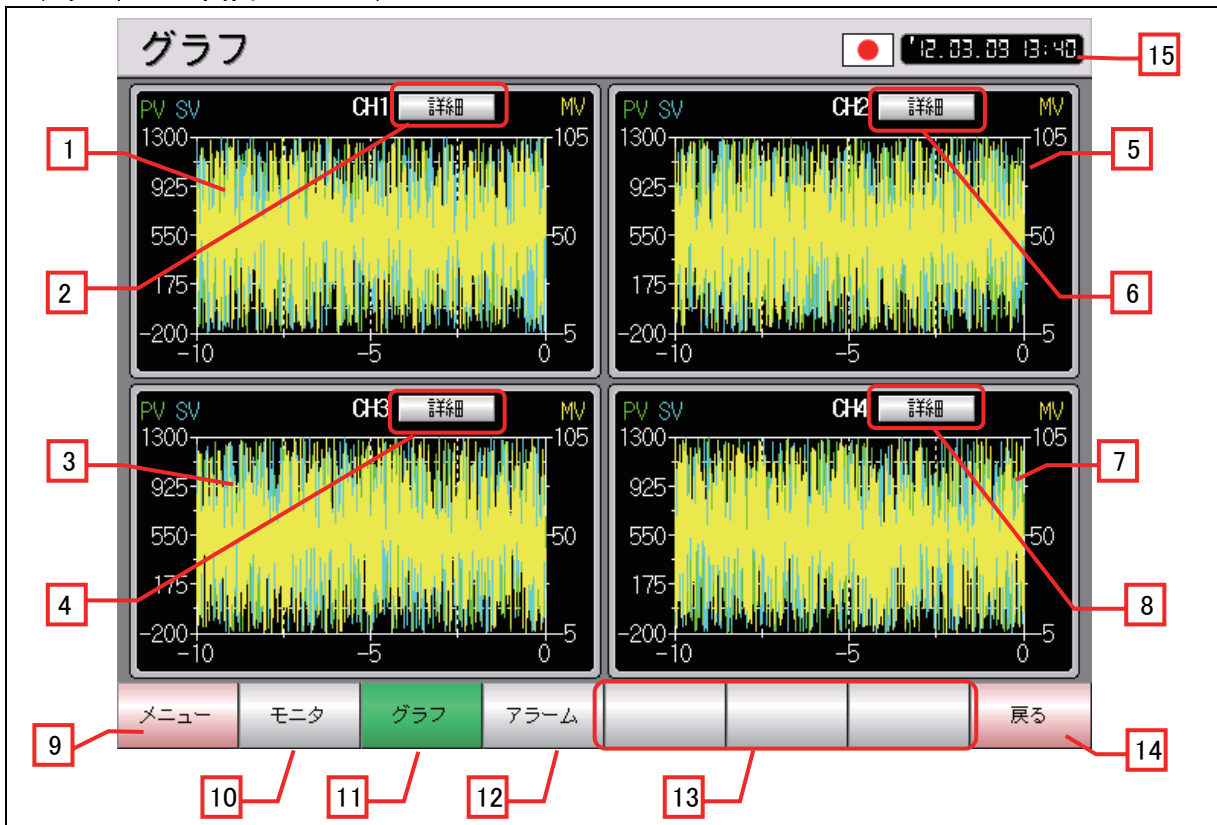
詳細

- 1: CH1～CH4 の PV 値の現在値を表示します。
- 2: CH1～CH4 の SV 値の現在値を表示します。
- 3: CH1～CH4 の MV 値の現在値を表示します。
- 4: CH1～CH4 の SV 値を設定します。
- 5: CH1～CH4 の P 値を設定します。
- 6: CH1～CH4 の I 値を設定します。
- 7: CH1～CH4 の D 値を設定します。
- 8: CH1～CH4 の OL 値を設定します。
- 9: CH1～CH4 の OH 値を設定します。
- 10: メニュー画面に切り換えます。
- 11: モニタ画面に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。
- 12: グラフ画面に切り換えます。
- 13: アラーム画面に切り換えます。
- 14: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 15: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 16: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.3 グラフ(ベース画面 B-30006)



概要

SV 値変更、PV 値・MV 値・警報の表示やロギング機能で収集した PV 値、SV 値、MV 値のデータをヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

- 1: CH1 の PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。
- 2: CH1 の詳細画面に切り換えます。
- 3: CH2 の PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。
- 4: CH2 の詳細画面に切り換えます。
- 5: CH3 の PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。
- 6: CH3 の詳細画面に切り換えます。
- 7: CH4 の PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。
- 8: CH4 の詳細画面に切り換えます。
- 9: メニュー画面に切り換えます。
- 10: モニタ画面に切り換えます。
- 11: グラフ画面に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。
- 12: アラーム画面に切り換えます。
- 13: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 14: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 15: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.4 アラーム(ベース画面 B-30004)

アラーム

発生日時	コメント	復旧	確認
12/03/09 13:47 CH1	温度測定値(PV)上限オーバー警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	温度測定値(PV)下限オーバー警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	警報1	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	警報2	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	警報3	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	警報4	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	ヒータ断線警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	ループ断線警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH1	出力OFF時電流異常警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	温度測定値(PV)上限オーバー警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	温度測定値(PV)下限オーバー警報	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	警報1	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	警報2	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	警報3	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	警報4	13:47	13:47
12/03/09 13:47 CH2	ヒータ断線警報	13:47	13:47

削除 全削除 確認 全確認 ALL CH1 CH2 CH3 CH4

メニュー モニタ グラフ アラーム 戻る

概要

CH1～4 のアラームを拡張ユーザアラームで表示します。

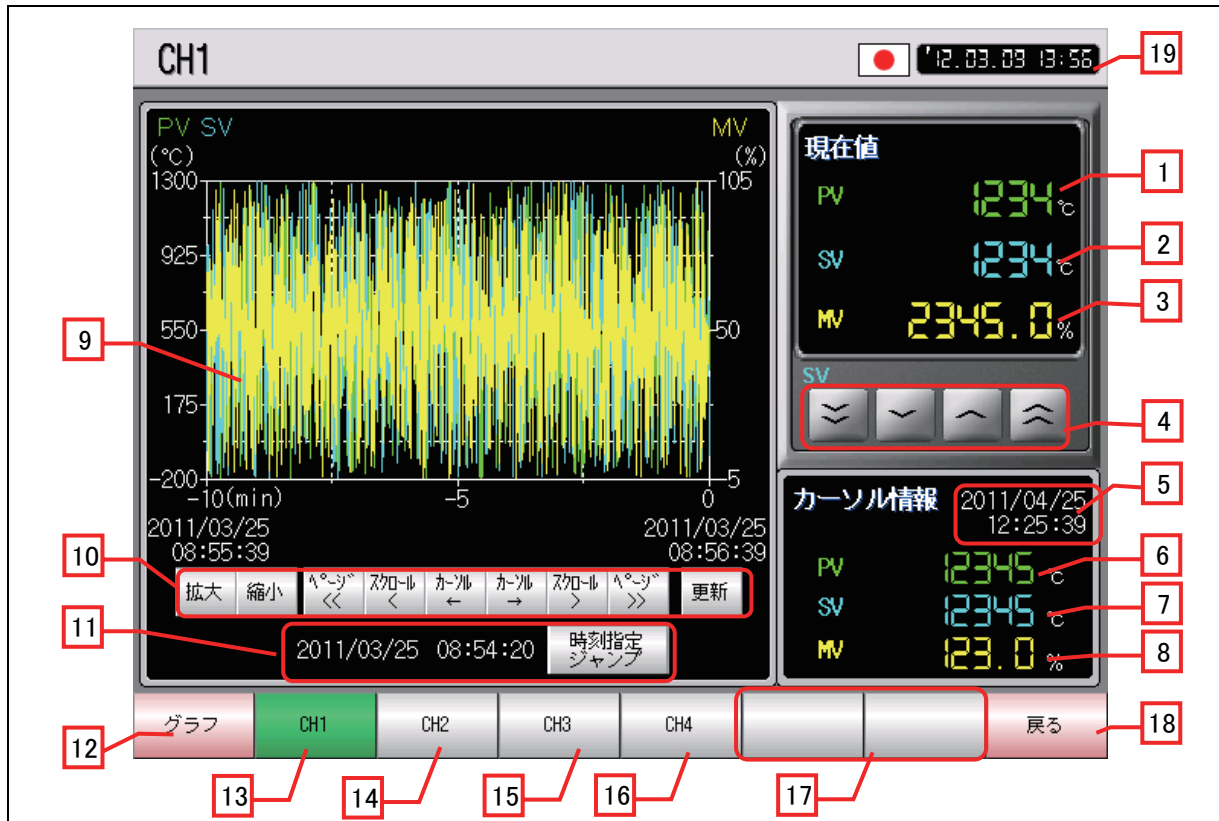
詳細

- 1: 拡張ユーザアラーム表示でアラームを表示します。
- 2: 拡張ユーザアラーム表示を操作します。
 - 削除 : 復旧済み選択アラームを削除します。
 - 全削除 : 復旧済みアラームを削除します。
 - 確認 : 選択アラームの日時表示(確認)をします
 - 全確認 : 全アラームの日時表示(確認)をします。
- 3: 上にページスクロールします。
- 4: カーソルを上に移動します。
- 5: カーソルを下に移動します。
- 6: 下にページスクロールします。
- 7: 拡張ユーザアラーム表示を全てのアラーム表示と CH ごとのアラーム表示に切り換えます。
 - ALL : 全 CH のアラームを表示します。
 - CH1 : CH1 のアラームを表示します。
 - CH2 : CH2 のアラームを表示します。
 - CH3 : CH3 のアラームを表示します。
 - CH3 : CH4 のアラームを表示します。
- 8: メニュー画面に切り換えます。
- 9: モニタ画面に切り換えます。
- 10: グラフ画面に切り換えます。
- 11: アラーム画面に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。
- 12: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 13: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 14: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.5 CH1(ベース画面 B-30007)



概要

CH1 の SV 値変更、PV 値・MV 値の表示やロギング機能で収集した PV 値、SV 値、MV 値のデータをヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

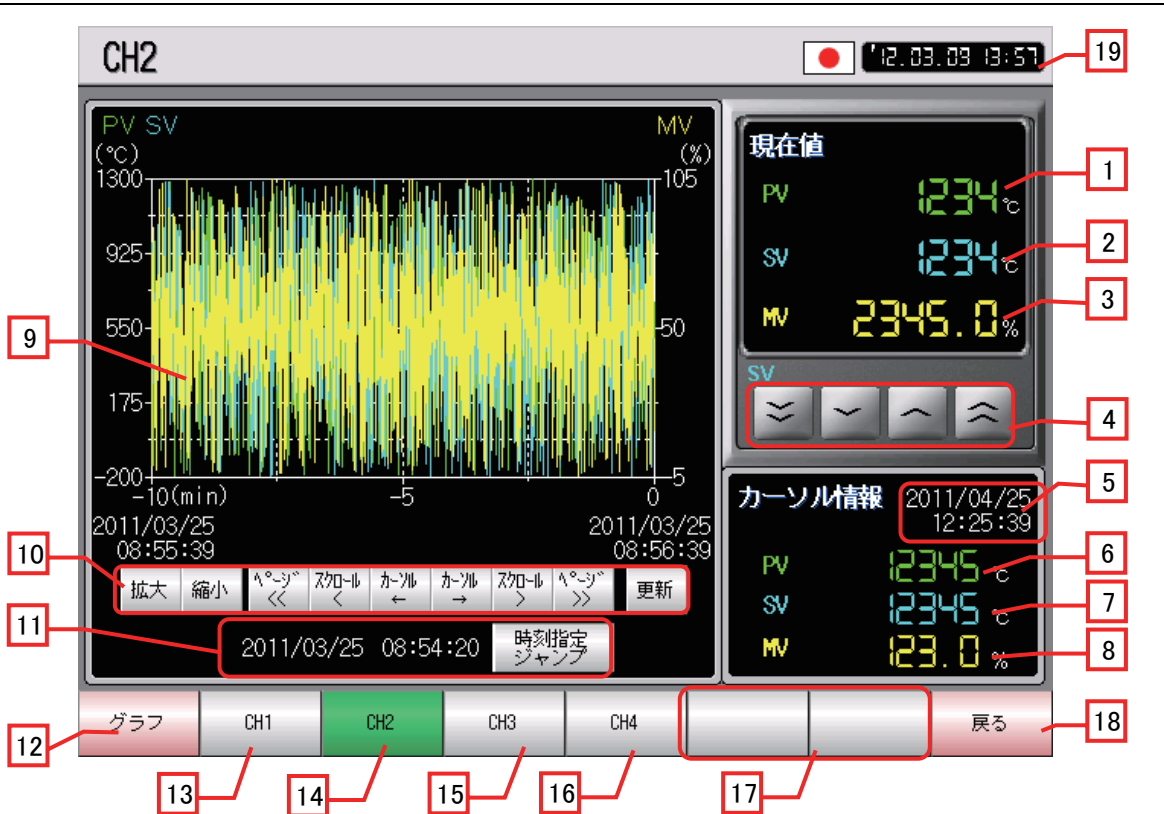
- 1: PV 値の現在値を表示します。
- 2: SV 値の現在値を表示・設定します。
- 3: MV 値の現在値を表示します。
- 4: 左から順に、-10、-1、+1、+10°Cずつ SV 値を変更することができます。
- 5: カーソル位置の日時を表示します。
- 6: カーソル位置の PV 値を表示します。
- 7: カーソル位置の SV 値を表示します。
- 8: カーソル位置の MV 値を表示します。
- 9: PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。PV 値は緑色、SV 値は水色、MV 値は黄色でグラフ線を表示します。グラフ上をタッチするとカーソルを表示します。
- 10: ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
 - 拡大 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、拡大(2倍)表示します。
 - 縮小 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、縮小(1/2倍)表示します。
 - ページ<< : ページを左にスクロール表示します。
 - スクロール< : グラフを左にスクロール表示します。
 - カーソル< : カーソルを表示し、カーソルを古いデータの方にスクロール表示します。
 - カーソル> : カーソルを表示し、カーソルを新しいデータの方にスクロール表示します。
 - スクロール> : グラフを右にスクロール表示します。
 - ページ>> : ページを右にスクロール表示します。
 - 更新 : カーソルを消去し、最新のデータを表示します。
- 11: 日時を入力し、時刻指定ジャンプスイッチをタッチすると指定した日時をグラフの中央に表示します。画面初回表示時には日時に現在日時を格納します。
- 12: グラフ画面に切り換えます。
- 13: CH1 の詳細表示に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。

- 14: CH2 の詳細表示に切り換えます。
- 15: CH3 の詳細表示に切り換えます。
- 16: CH4 の詳細表示に切り換えます。
- 17: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 18: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 19: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・時刻指定ジャンプスイッチにオブジェクトスクリプトを設定しています。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.6 CH2(ベース画面 B-30008)



概要

CH2 の SV 値変更、PV 値・MV 値の表示やロギング機能で収集した PV 値、SV 値、MV 値のデータをヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

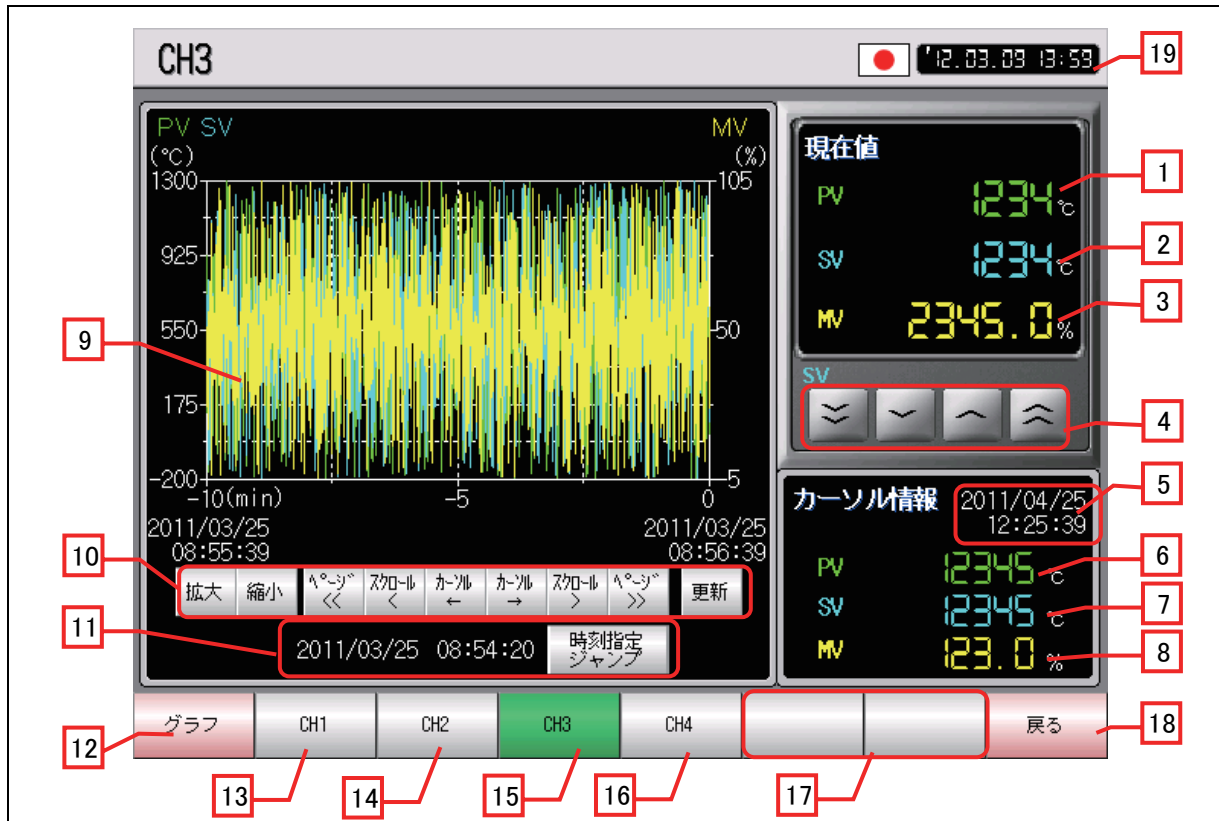
- 1: PV 値の現在値を表示します。
- 2: SV 値の現在値を表示・設定します。
- 3: MV 値の現在値を表示します。
- 4: 左から順に、-10、-1、+1、+10°Cずつ SV 値を変更することができます。
- 5: カーソル位置の日時を表示します。
- 6: カーソル位置の PV 値を表示します。
- 7: カーソル位置の SV 値を表示します。
- 8: カーソル位置の MV 値を表示します。
- 9: PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。PV 値は緑色、SV 値は水色、MV 値は黄色でグラフ線を表示します。グラフ上をタッチするとカーソルを表示します。
- 10: ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
 - 拡大 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、拡大(2倍)表示します。
 - 縮小 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、縮小(1/2倍)表示します。
 - ページ<< : ページを左にスクロール表示します。
 - スクロール< : グラフを左にスクロール表示します。
 - カーソル< : カーソルを表示し、カーソルを古いデータの方にスクロール表示します。
 - カーソル> : カーソルを表示し、カーソルを新しいデータの方にスクロール表示します。
 - スクロール> : グラフを右にスクロール表示します。
 - ページ>> : ページを右にスクロール表示します。
 - 更新 : カーソルを消去し、最新のデータを表示します。
- 11: 日時を入力し、時刻指定ジャンプスイッチをタッチすると指定した日時をグラフの中央に表示します。画面初回表示時には日時に現在日時を格納します。
- 12: グラフ画面に切り換えます。
- 13: CH1 の詳細表示に切り換えます。

- 14: CH2 の詳細表示に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。
- 15: CH3 の詳細表示に切り換えます。
- 16: CH4 の詳細表示に切り換えます。
- 17: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 18: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 19: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・時刻指定ジャンプスイッチにオブジェクトスクリプトを設定しています。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.7 CH3(ベース画面 B-30009)



概要

CH3のSV値変更、PV値・MV値の表示やロギング機能で収集したPV値、SV値、MV値のデータをヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

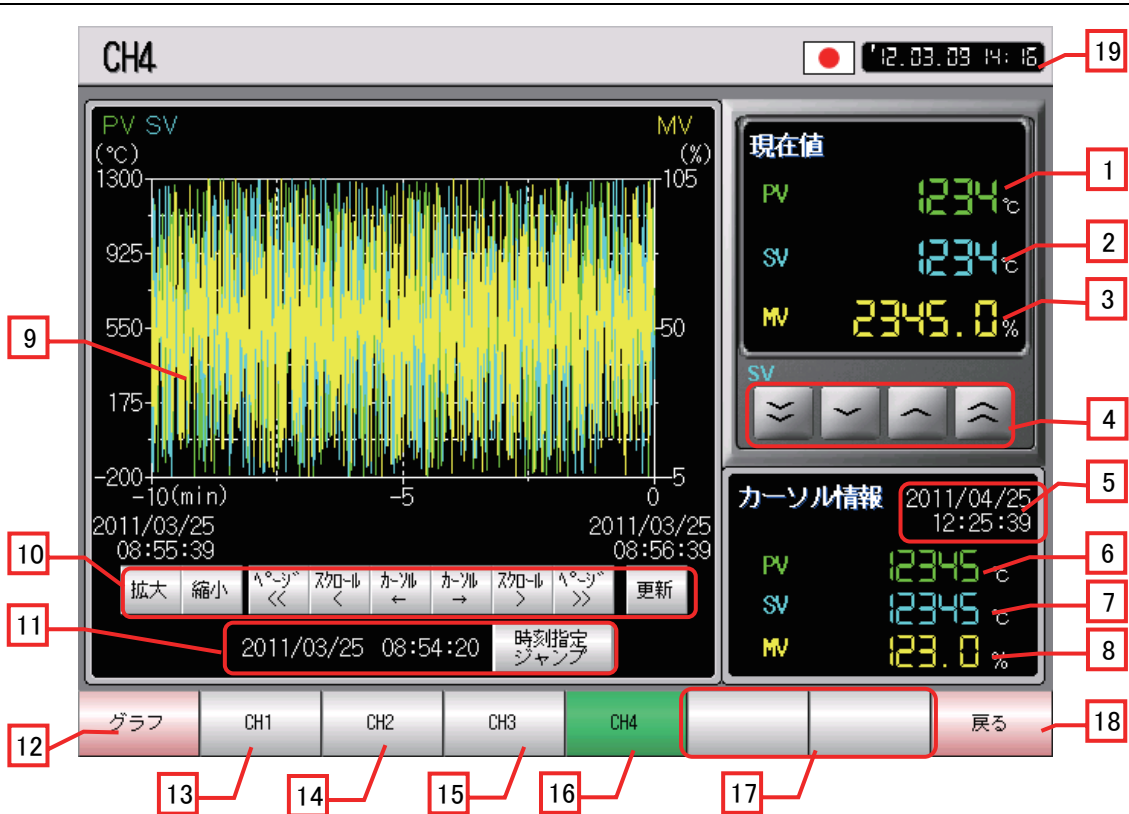
- 1: PV値の現在値を表示します。
- 2: SV値の現在値を表示・設定します。
- 3: MV値の現在値を表示します。
- 4: 左から順に、-10、-1、+1、+10°CずつSV値を変更することができます。
- 5: カーソル位置の日時を表示します。
- 6: カーソル位置のPV値を表示します。
- 7: カーソル位置のSV値を表示します。
- 8: カーソル位置のMV値を表示します。
- 9: PV値、SV値、MV値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。PV値は緑色、SV値は水色、MV値は黄色でグラフ線を表示します。グラフ上をタッチするとカーソルを表示します。
- 10: ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
 - 拡大 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、拡大(2倍)表示します。
 - 縮小 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、縮小(1/2倍)表示します。
 - ページ<< : ページを左にスクロール表示します。
 - スクロール< : グラフを左にスクロール表示します。
 - カーソル< : カーソルを表示し、カーソルを古いデータの方にスクロール表示します。
 - カーソル> : カーソルを表示し、カーソルを新しいデータの方にスクロール表示します。
 - スクロール> : グラフを右にスクロール表示します。
 - ページ>> : ページを右にスクロール表示します。
 - 更新 : カーソルを消去し、最新のデータを表示します。
- 11: 日時を入力し、時刻指定ジャンプスイッチをタッチすると指定した日時をグラフの中央に表示します。画面初回表示時には日時に現在日時を格納します。
- 12: グラフ画面に切り換えます。
- 13: CH1の詳細表示に切り換えます。

- 14: CH2 の詳細表示に切り換えます。
- 15: CH3 の詳細表示に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。
- 16: CH4 の詳細表示に切り換えます。
- 17: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 18: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 19: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・時刻指定ジャンプスイッチにオブジェクトスクリプトを設定しています。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.8 CH4(ベース画面 B-30010)



概要

CH4 の SV 値変更、PV 値・MV 値の表示やロギング機能で収集した PV 値、SV 値、MV 値のデータをヒストリカルトレンドグラフで表示します。

詳細

- 1: PV 値の現在値を表示します。
- 2: SV 値の現在値を表示・設定します。
- 3: MV 値の現在値を表示します。
- 4: 左から順に、-10、-1、+1、+10°Cずつ SV 値を変更することができます。
- 5: カーソル位置の日時を表示します。
- 6: カーソル位置の PV 値を表示します。
- 7: カーソル位置の SV 値を表示します。
- 8: カーソル位置の MV 値を表示します。
- 9: PV 値、SV 値、MV 値をヒストリカルトレンドグラフで表示します。PV 値は緑色、SV 値は水色、MV 値は黄色でグラフ線を表示します。グラフ上をタッチするとカーソルを表示します。
- 10: ヒストリカルトレンドグラフを操作します。
 - 拡大 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、拡大(2倍)表示します。
 - 縮小 : グラフの時間軸を新しいデータの軸を基準に、縮小(1/2倍)表示します。
 - ページ<< : ページを左にスクロール表示します。
 - スクロール< : グラフを左にスクロール表示します。
 - カーソル< : カーソルを表示し、カーソルを古いデータの方にスクロール表示します。
 - カーソル> : カーソルを表示し、カーソルを新しいデータの方にスクロール表示します。
 - スクロール> : グラフを右にスクロール表示します。
 - ページ>> : ページを右にスクロール表示します。
 - 更新 : カーソルを消去し、最新のデータを表示します。
- 11: 日時を入力し、時刻指定ジャンプスイッチをタッチすると指定した日時をグラフの中央に表示します。画面初回表示時には日時に現在日時を格納します。
- 12: グラフ画面に切り換えます。
- 13: CH1 の詳細表示に切り換えます。

- 14: CH2 の詳細表示に切り換えます。
- 15: CH3 の詳細表示に切り換えます。
- 16: CH4 の詳細表示に切り換えるスイッチのため、切り換わりません。
- 17: 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 18: 前回表示していた画面に切り換えます。
- 19: 現在の日時と言語を表示します。タッチすると、時計・言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・時刻指定ジャンプスイッチにオブジェクトスクリプトを設定しています。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。
アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.2.9 時計・言語設定画面(ウィンドウ画面 W-30001)



概要

GOT の時計・言語の設定を行います。

詳細

- 1: 現在の日時を表示します。
- 2: 変更する日時を設定します。
- 3: 変更する日時の値を増減させます。
- 4: タッチすると、設定した日時を GOT の時計データに反映し、ウィンドウ画面を閉じます。
- 5: 言語を切り換え、ウィンドウ画面を閉じます。
- 6: ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・変更する日時の初期値は、ウィンドウ画面を表示した時の日時です。
- ・変更する日時の年・月・日・時・分・秒の数値入力にオブジェクトスクリプトを設定しています。

5.2.10 アラームリセット画面(ウィンドウ画面 W-30002)



概要

システムアラームのリセットを行います。

詳細

- 1: システムアラームをリセットし、ウィンドウ画面を閉じます。
- 2: ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5.3 使用デバイス一覧

5.3.1 接続機器のデバイス一覧

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	BM00-5~8	警報発生内容(CH1)~(CH4)
	BM00-9	PV(CH1)
	BM00-10	PV(CH2)
	BM00-11	PV(CH3)
	BM00-12	PV(CH4)
	BM00-13	MV(CH1)
	BM00-14	MV(CH2)
	BM00-15	MV(CH3)
	BM00-16	MV(CH4)
	BM00-34	SV(CH1)
	BM00-35	P(CH1)
	BM00-36	I(CH1)
	BM00-37	D(CH1)
	BM00-42	OH(CH1)
	BM00-43	OL(CH1)
	BM00-66	SV(CH2)
	BM00-67	P(CH2)
	BM00-68	I(CH2)
	BM00-69	D(CH2)
	BM00-74	OH(CH2)
	BM00-75	OL(CH2)
	BM00-98	SV(CH3)
	BM00-99	P(CH3)
	BM00-100	I(CH3)
	BM00-101	D(CH3)
	BM00-106	OH(CH3)
	BM00-107	OL(CH3)
	BM00-130	SV(CH4)
	BM00-131	P(CH4)
	BM00-132	I(CH4)
	BM00-133	D(CH4)
	BM00-138	OH(CH4)
	BM00-139	OL(CH4)

5.3.2 GOT のデバイス一覧

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB40	スクリプトトリガ
	GD60100.b0,1,8~14	拡張ユーザアラーム監視
	GD60110.b0,1,8~14	拡張ユーザアラーム監視
	GD60120.b0,1,8~14	拡張ユーザアラーム監視
	GD60130.b0,1,8~14	拡張ユーザアラーム監視
	GD600031.b13	GOT エラーリセット信号
	GS512.b0	時刻変更信号
ワード	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60001	オーバーラップウィンドウ 1 画面切り換え
	GD60021	言語切り換え
	GD60031,GD60041	システム情報
	GD60100	プロジェクトスクリプト
	GD60110	プロジェクトスクリプト
	GD60120	プロジェクトスクリプト
	GD60130	プロジェクトスクリプト
	GD60140	拡張ユーザアラーム表示
	GD60201~60203	ヒストリカルトレンドグラフ(CH1) グラフ情報
	GD60204~60206	ヒストリカルトレンドグラフ(CH2) グラフ情報
	GD60207~60209	ヒストリカルトレンドグラフ(CH3) グラフ情報
	GD60210~60212	ヒストリカルトレンドグラフ(CH4) グラフ情報
	GD60221~60224	ヒストリカルトレンドグラフ(CH1) カーソル位置時刻
	GD60225~60228	ヒストリカルトレンドグラフ(CH1) 表示開始位置時刻
	GD60229~60232	ヒストリカルトレンドグラフ(CH1) 表示終了位置時刻
	GD60233~60235	ヒストリカルトレンドグラフ(CH1) 表示位置時刻指定
	GD60237~60240	ヒストリカルトレンドグラフ(CH2) カーソル位置時刻
	GD60241~60244	ヒストリカルトレンドグラフ(CH2) 表示開始位置時刻
	GD60245~60248	ヒストリカルトレンドグラフ(CH2) 表示終了位置時刻
	GD60249~60251	ヒストリカルトレンドグラフ(CH2) 表示位置時刻指定
	GD60253~60256	ヒストリカルトレンドグラフ(CH3) カーソル位置時刻
	GD60257~60260	ヒストリカルトレンドグラフ(CH3) 表示開始位置時刻
	GD60261~60264	ヒストリカルトレンドグラフ(CH3) 表示終了位置時刻
	GD60265~60267	ヒストリカルトレンドグラフ(CH3) 表示位置時刻指定
	GD60269~60272	ヒストリカルトレンドグラフ(CH4) カーソル位置時刻
	GD60273~60276	ヒストリカルトレンドグラフ(CH4) 表示開始位置時刻
	GD60277~60280	ヒストリカルトレンドグラフ(CH4) 表示終了位置時刻
	GD60281~60283	ヒストリカルトレンドグラフ(CH4) 表示位置時刻指定
	GD60300~ GD60305	時計のデジスイッチ
	GS513~GS516	変更時刻
	GS650~GS652	現在時刻

5.4 コメント一覧

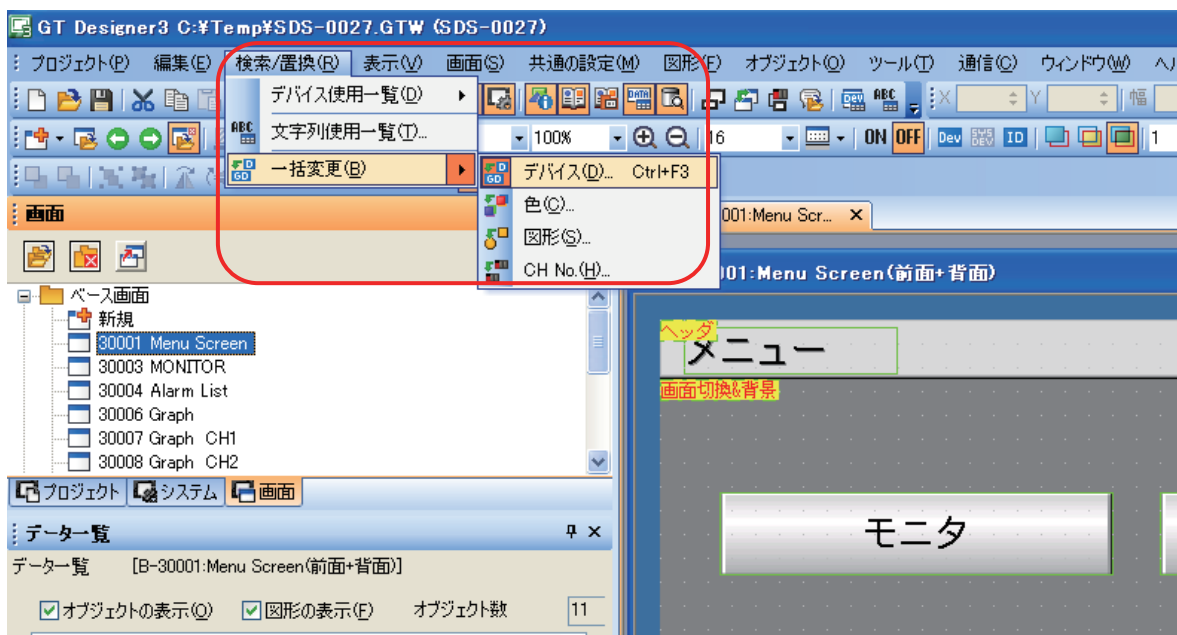
コメントグループ No.	コメント No.	ベース/ウィンドウ画面 No.
254	No.1～36	拡張ユーザアラーム
255	未使用	ベース画面 B-30001
	No.1～12	ベース画面 B-30003
	No.21～31	ベース画面 B-30004
	No.41～58	ベース画面 B-30006～30010
	No.101～111	ウィンドウ画面 W-30001,30002

6. デバイス一括変更

一括でデバイスを変更する方法です。温度調節ユニット装着位置変更時に使用すると便利です。

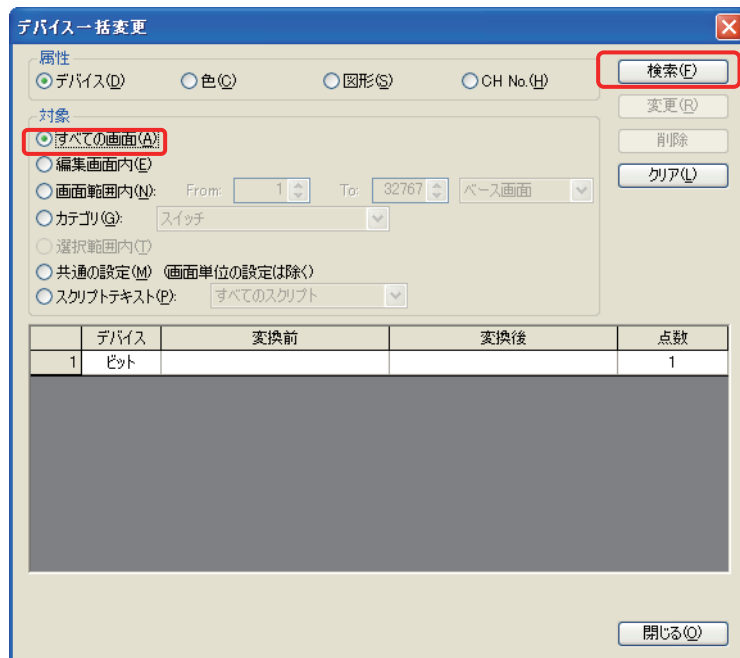
6.1 画面に設定されているデバイスを変更する

①メニューバー「検索/置き換え」-「一括変更」-「デバイス」を選択します。



②設定ダイアログが表示されるので、対象「すべての画面」を選択し、「検索」を押下します。

※デフォルトは「編集画面内」、オブジェクト選択時は「選択範囲内」

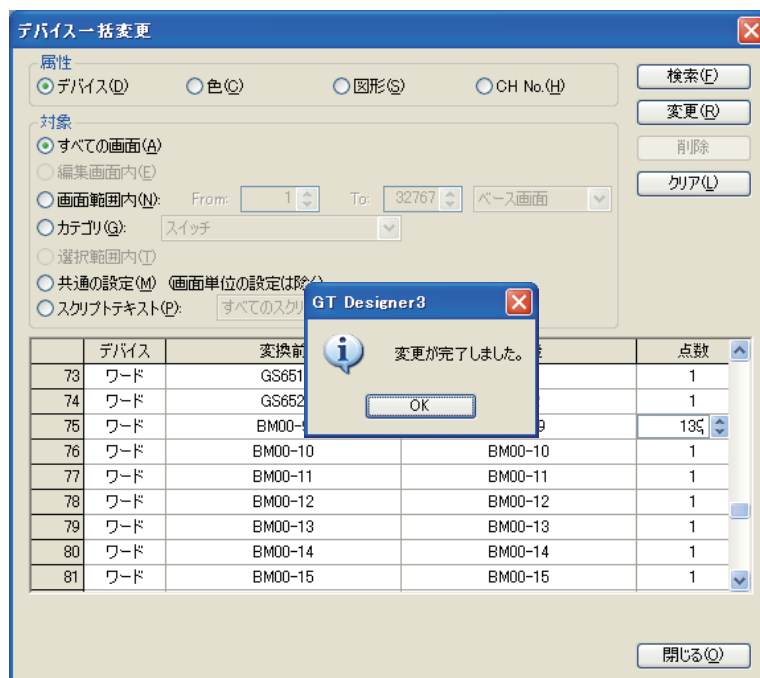


- ③「変換前」と「変換後」のデバイスを設定して、一括変更を実施します。
 例：バッファメモリの先頭 I/O アドレスを 0 から 1 に変更する場合



ここでの対象は BM00-9～BM00-139 です。変更前:BM00-9、変更後 BM01-9、点数 139 を設定して「変更」を押下してください。BM00-9～BM00-139 が BM01-9～BM01-139 へ変更されます。

- ④変更が完了すると、下記のメッセージが表示されます。「OK」押下後、「検索」を押下すると、変更後のデバイス一覧が表示されます。



6.2 共通の設定内のデバイスを変更する

「GOT 環境設定」や、拡張アラーム等の各種機能で設定したデバイスを変更します。6.1 と同様の手順で実施してください。

	デバイス	変換前	変換後	点数
38	ワード	GD60000	GD60000	1
39	ワード	GD60001	GD60001	1
40	ワード	GD60004	GD60004	1
41	ワード	GD60021	GD60021	1
42	ワード	GD60031	GD60031	1
43	ワード	GD60041	GD60041	1
44	ワード	BM00-9	BM01-9	130
45	ワード	BM00-10	BM00-10	1
46	ワード	BM00-11	BM00-11	1

ここでの対象は BM00-9～BM00-130 です。変更前:BM00-9、変更後 BM01-9、点数 130 を設定して「変更」を押下してください。BM00-9～BM00-130 が BM01-9～BM01-130 へ変更されます。

6.3 スクリプトテキストで使用されているデバイスを変更する

スクリプトテキスト内で使用されているデバイスを変更します。6.1 と同様の手順で実施してください。

	デバイス	変換前	変換後	点数
26	ワード	GS516	GS516	1
27	ワード	GS650	GS650	1
28	ワード	GS651	GS651	1
29	ワード	GS652	GS652	1
30	ワード	BM00-5	BM01-5	4
31	ワード	BM00-6	BM00-6	1
32	ワード	BM00-7	BM00-7	1
33	ワード	BM00-8	BM00-8	1
34	ビット			1

ここでの対象は BM00-5～BM00-8 です。変更前:BM00-5、変更後 BM01-5、点数 4 を設定して「変更」を押下してください。BM00-5～BM00-8 が BM01-5～BM01-8 へ変更されます。